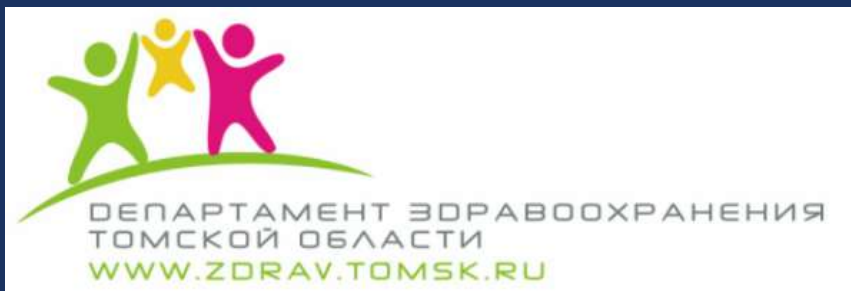


トムスク州におけるHIV感染の ハイリス者層に対するHIV検査について

ALEKSANDR CHERNOV

トムスク州エイズ・感染症予防対策センター主任医師



HIV感染のハイリスク者層

HIV感染リスクが高くなる行動をとるため、感染リスクが高まる層

- ・ 薬物使用者（以下PID）
- ・ セックスワーカー（以下SW）
- ・ 男性と性交渉する男性（以下MSM）

これらの人々は周りが関わるのが難しく、閉鎖的な存在とされている。

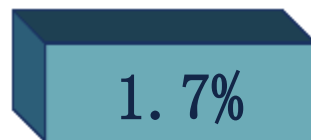


トムスク州での 総人口およびHIV陽性者数とハイリスク者層の割合

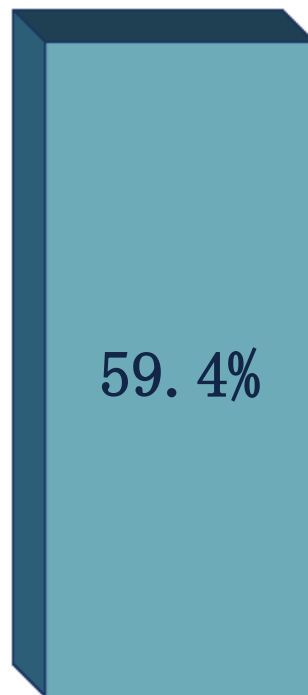
トムスク州の人口- 107万7千人

ハイリスク者層の推定人口は - 18,600 人

HIV陽性者数-6,292 人



トムスク州人口における割合



HIV陽性者間での割合

82.70%



2005

59.40%



2016

HIV陽性者数のハイリスク者層の割合
が減少傾向：

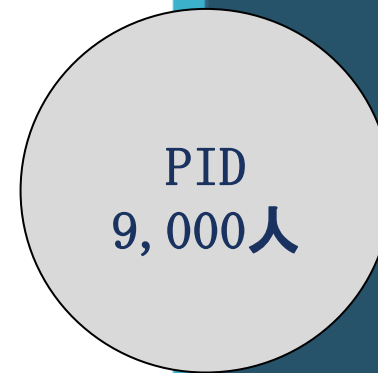
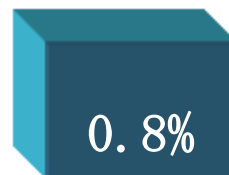
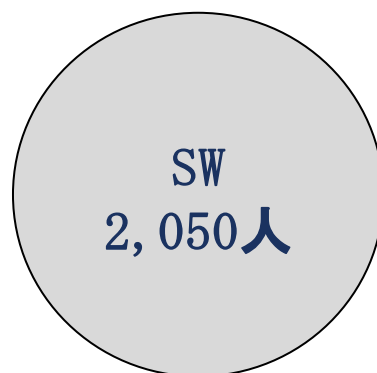
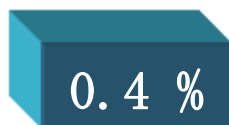
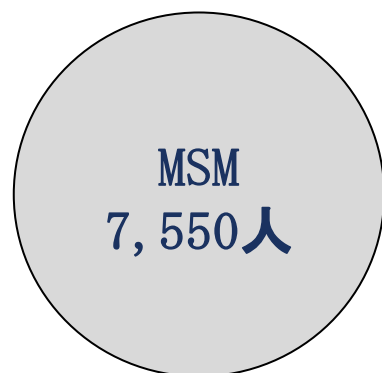
2.1%の減少傾向 (t-2, 0 P>95%)



2016年1月1日時点でのトムスク州の総人口中のハイリスク者層のHIV陽性率（集団内の頭数の割合）

ハイリスク者層のHIV陽性率 - 20.1%

総人口のうちHIV陽性率 - 0.6%



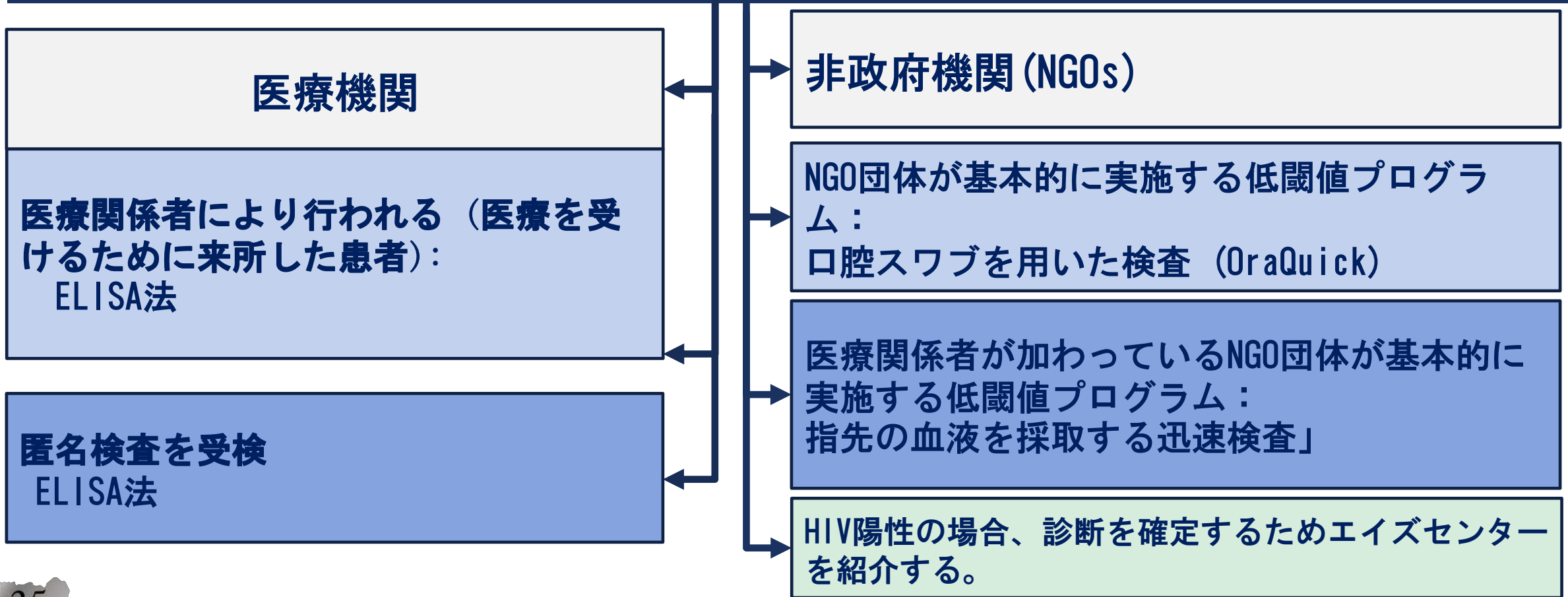
HIV陽性反応を受けている薬物使用者の14.5%が薬物依存専門の施設に登録済み

トムスク州で、ハイリスク者層対象のHIV検査・相談を実施

- 規定文書によると、ハイリスク者層の人達は毎年HIVスクリーニング検査を受ける必要がある。
- 患者が医療を受けるために来たとき、または患者の要求があった際、どの医療機関でも血液を採取する。
- 11の連邦および4の民間研究所がHIV検査を実施する。
- スクリーニング検査の91%、参考研究の100%(1年間に250,000研究)が州立の医療機関「トムスク州エイズ・感染症予防対策センター」で実施されている。



HIV感染のハイリスク者層へのHIV検査・相談の考え方

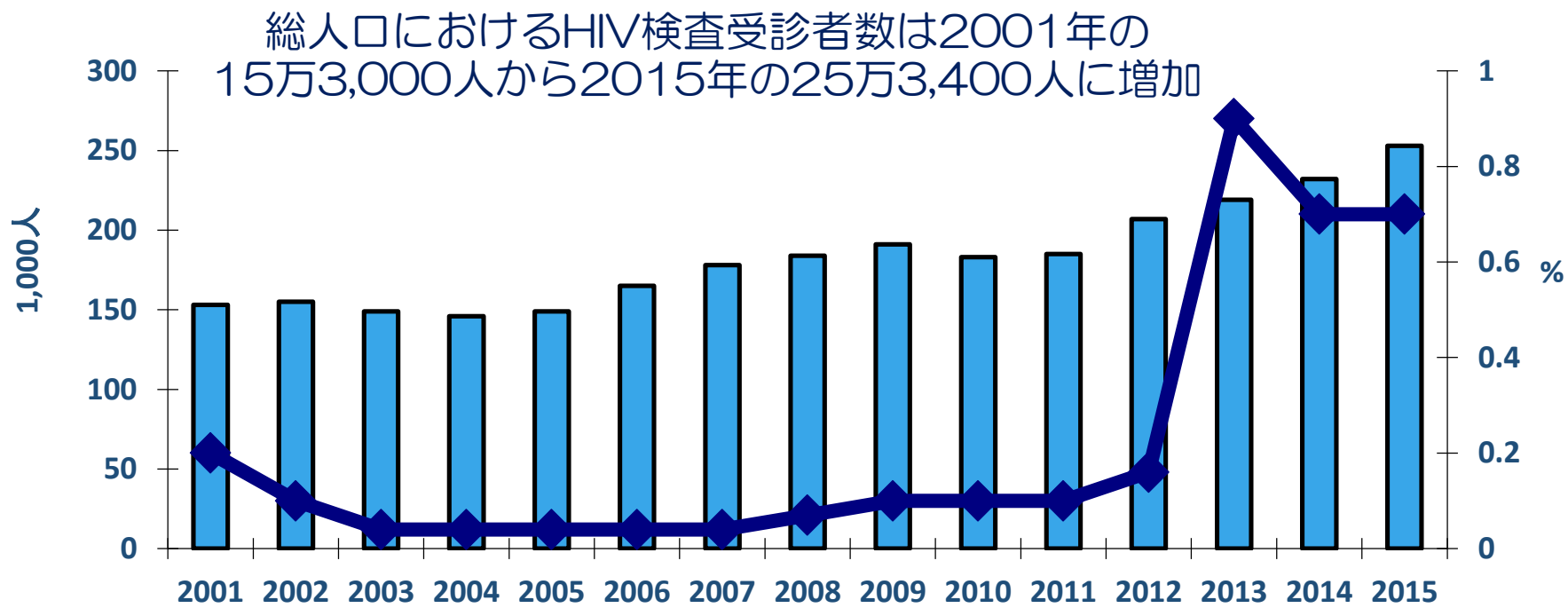


トムスク州でのハイリスク者層のHIV検査・相談にかかる主要指針

- 利用：どの医療機関においても匿名検査を受けることができ、必要な書類は特になし。
- 無料：ロシア国民は無料でHIV検査を受けることができる。
- 任意：告知の同意に署名し、HIVスクリーニング検査は任意で行われる。
- 検査前・検査後の相談は必ず受ける
- **機密保持遵守**



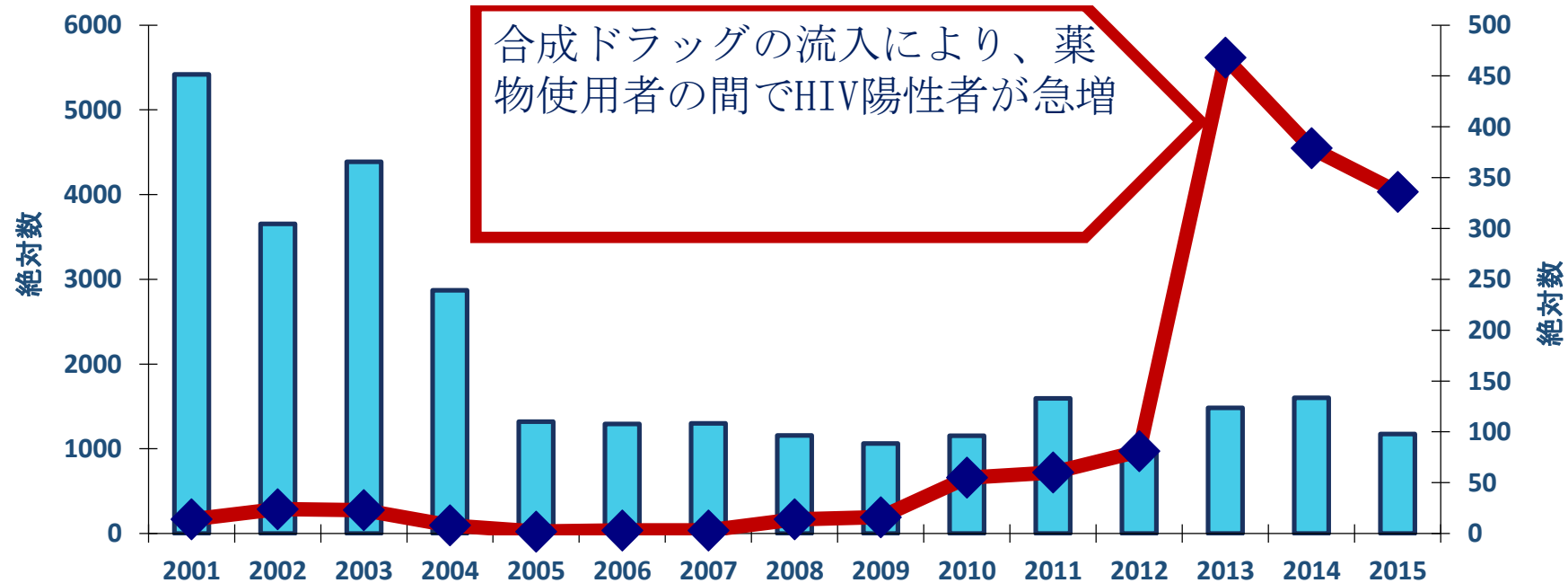
トムスク州での総人口におけるHIV検査受検者数（絶対数）、HIV陽性数（総検査件数の割合） 2001年～2015年



■ HIV検査受検者数 ◆ HIV陽性 %



トムスク州での薬物使用者のHIV検査受検者とHIV陽性者の動態（絶対数） 2001-2015



ハイリスク者層におけるHIV検査の問題点

- 頻繁な薬物使用、無軌道なライフスタイル、低い生活水準。
- 社会から排除されるため、健康を維持する動機がない。
- 自分の現状を打ち明けることへの抵抗感、社会的非難を受けるのではないかという恐怖心。
- ハイリスク者層のコミュニティは閉鎖的なため、普及啓発や予防行動が行いにくい。
- 政府組織にアウトリーチ支援員やソーシャルワーカーがいないため、ハイリスク者層への周知やスクリーニング検査の意識が上がらない。



25 years

Tomsk Regional Center
for Prevention and Control
of AIDS
and other communicable diseases
TOMSK

トムスク州のハイリスク者層に対して、より多くのHIV検査・相談を受けてもらうための方策

- 検査の必要性やHIVスクリーニング検査について知らせるために、マスメディアを用いる
- HIV検査側と治療を行う側の連携を強化する
- 医療機関のウェブサイトで情報を提供
- ハイリスク者層の人が参加したHIV問題の広報キャンペーンの実施
- 検査の利用を容易に、検査過程をより簡便にする
- NGO団体と協力して、検査受検をハイリスク者層の人々に周知し、受検を勧奨する



トムスク州のハイリスク者層の検査・相談の実施に NGO団体の参加を

トムスク州では2つのNGO団体が活動：

州非営利チャリティ基金 「TOMSK-anti AIDS」

トムスク州公共チャリティ基金 「SIBIRIA-AIDS-HELP」



ハイリスク者層への HIV検査・相談実施にあたってNGOに必要な行動

敷居を低くする：

- 行きやすい場所、匿名、身分証なしで受けられる。
- ターゲット層に歩み寄る、かかわる。
- ハイリスク者層の人達に対し、差別しない。

出来ることから一步一步行う：

- 受検者とのつながりを作り、信頼関係を築く。
- 直面している問題の解決を支援する。
- 簡単な活動から始める。（会話、ピアカウンセリング）



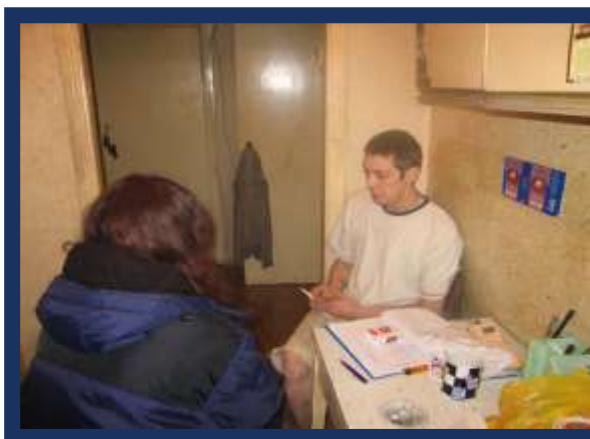
ハイリスク者層に検査・相談を効果的に働きかけるためには

- ハイリスク者層にとって快適な場所で受検できる。移動検査センター、出張検査、信頼されているNGO団体の施設を利用する
- NGO団体とAIDSセンターの緊密な協力関係
- ピア相談員の参加
- 検診を受検動機を付加する（食料や衛生用品の配布、直面している問題の解決支援、など）



迅速検査センター

- 出張検査
- 移動式検査・相談センター
- 気軽に入りやすいセンター



ハイリスク者層のための迅速検査



ご清聴ありがとうございました！

